



(損益計算書の注記)

1. 子会社等との取引による収益の総額は 1,326 百万円、費用の総額は 8,687 百万円であります。
2. 有価証券売却益の内訳は、国債等債券 6,543 百万円、株式等 3,932 百万円、外国証券 3,444 百万円であります。
3. 有価証券売却損の内訳は、国債等債券 5,343 百万円、株式等 7,414 百万円、外国証券 2,302 百万円であります。
4. 有価証券評価損の内訳は、株式等 302 百万円、外国証券 42 百万円であります。
5. 支払備金繰入額の計算上、足し上げられた出再支払備金戻入額の金額は 3 百万円、責任準備金繰入額の計算上、足し上げられた出再責任準備金戻入額の金額は 7 百万円であります。
6. 売買目的有価証券運用益の内訳は、利息及び配当金等収入 753 百万円、売却益 0 百万円、償還損 1,671 百万円、評価益 2,581 百万円であります。
7. 金銭の信託運用益には、評価益が 0 百万円含まれております。
8. 金融派生商品費用には、評価損が 1,419 百万円含まれております。